

4 運営・管理に関すること

	質問概要	回答者	回答内容
1	グラウンドや建物の管理、トイレの掃除やゴミ拾い等は、どなたがされるのですか。住宅地から離れたところなので、自動販売機などを置いてしまうと、どんどん汚れてしまうのではないかと心配しています。	(株)アイネット	グラウンドなどの管理や掃除については、アイネットが行います。自動販売機等を置くかどうかについては、皆様と協議をして決めていきたいと思います。広い土地ですので、ボランティアの方々の協力を仰ぎながらやっていくような方法が良いかと考えています。
2	本事業により、どのくらいの就業人数を想定しているのでしょうか。	(株)アイネット	通勤する社員数は、数十名の規模を予定しています。その他には、警備や清掃などの就業者が常時 10 名程度勤務する予定です。また、弊社の社員ではなく、研究には共同研究者が必要になるケースもあるので、そのパートナーとなる研究者や最新鋭の機材を見学に来る方、弊社の新人研修のために来る社員などを想定しています。
3	市民開放する場所の管理運営は、市がするのでしょうか。アイネットがするのでしょうか。	(株)アイネット	グラウンドやグラウンドに向かう散策路、入口から上ってくる道など全て弊社が管理することになります。また、整備や安全面を考慮した防犯対策も弊社がやります。防犯に関しては、IT 企業としての優位性を生かし、監視カメラをうまく活用することなども検討します。

5 災害時等の協力に関すること

	質問概要	回答者	回答内容
1	観光客の多いシーズンに万一大規模な地震があり、帰宅困難者が色々なルートをたどったときに、梶原団地の前で水やトイレを必要としたら大変なことになります。そういう人が一晩過ごすためにどうするかという問題が出た際、残念ながら梶原山付近には飲食をする場所もなく、災害対応にはならない。そういうことを市と協議して進めていただきたいです。	(株)アイネット	災害時のグラウンドの開放やテント等の常備は当然考えるべきであり、市と連携しながら、どのようなことができるか考えていきます。
2	防災関係については、もっと視野を広げていただきたいと思います。	(株)アイネット	大規模災害時の帰宅困難者の受け入れ等も含め、どこまで協力できるかを市と協議していきます。
3	野村跡地の周辺に防災道路という計画があり、利便性を高めるということで、市と力を合わせて進めてほしいと思います。	鎌倉市	防災道路について、アイネットが敷地の外の道路を整備するのは難しく、市の都市整備部局等がやることになると思います。一方、アイネットからは、鎌倉市の特性に応じた交通環境の改善に関する提案がなされています。防災面や日常の交通等様々な課題解決に向け、アイネットと協力関係は築いていきたいと思っています。